

第15回 TDU・雫穿大学
当事者研究イベント

世界を自分に取り戻す

日時

2025年10月25日 土

13:00開場・13:30開始

会場

東京DEW特設会場

参加費

1,500円 (研究論文集付き)

リアル会場
&オンライン
同時開催

ゲスト

(交渉中)

最首 悟 さいしゅ・さとる

(思想家／
TDU・雫穿大学アドバイザー)

申込み

Peatixページにて受付



<https://peatix.com/event/4575182/view>

※詳細は裏面をご覧ください。

主催=NPO法人TDU・雫穿大学



TDU・雫穿大学では当事者研究とも言える形で「自分から始まる研究」として、今の自分にのびきならないことや、知りたい・深めたいと思うことからテーマを設定し、それぞれに探求を積み重ねてきました。どの研究にも共通するのは、自分の生き難さを解体し、より自分の求める生き方を感じ捉え続けやすくするための研究であるということです。自分が感じ考えてきたことだけでなく、その自分がどのような社会で影響を受けて生きているのかを視野に入れて捉えなおすことで、生き難さを解きほぐすことにつながっているように思います。この私たちの発表で、変えることのできないように感じる閉塞感に穴を穿つ方法の提案になることを期待しています。

今年度の 研究テーマ

※当日発表する内容と
一致しないことがあります。

- 「異形」の存在の生き様を見ると私が救われる気持ちになるのはなぜか
- かつて通っていた大学時代を否定したいという思いの理由を探る
- 「いい人」にざわめくのはなぜか どうすれば「いい人」をやめていけるのか
- 私はなぜ社会の価値観に従順になっていったのか



ゲストスピーカー（交渉中）……………**最首 悟** さいしゅ・さとる（思想家／TDU・雫穿大学アドバイザー）

1936年生まれ。東京大学助手時代から全共闘運動や水俣病問題に積極的に取り組む。また、愛娘・星子が障害を持って生まれてきたことから、障害者問題へも深く関わってきた。和光大学名誉教授。著書に『星子が居る』（世織書房）、『「疚」という病いからの——水俣誌々・パート2』（どうぶつ社）、『能力で人を分けなくなる日——いのちと価値のあいだ』（創元社）ほか。

開催形式・お申込み

開催形式 リアル会場 & オンライン生配信 同時開催
(見逃し配信あり)

参加費 1,500円（研究論文集付き）

ご予約 チケット販売サイトPeatixから
お申し込みいただけます。

<https://peatix.com/event/4575182/view>



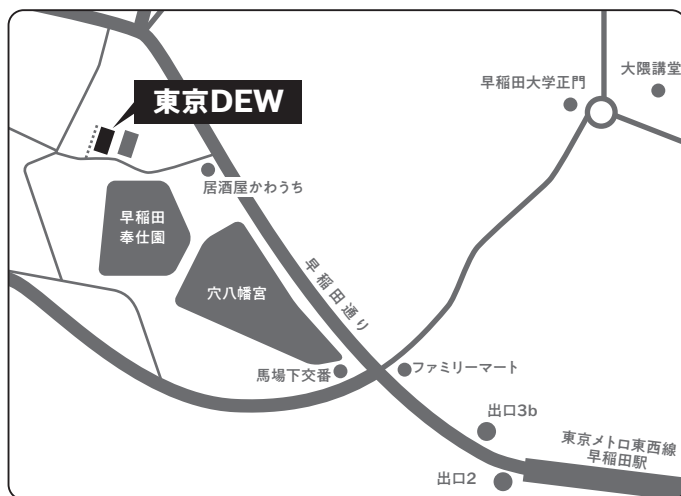
【申し込みの注意事項】

- ※リアル会場参加チケットかオンライン配信チケット、好きな方を選びお申し込みください。
- ※オンライン配信をご希望の方は事前のお申し込みが必須です。
- ※オンライン配信の方には、論文集を後日郵送いたします。
- ※会場参加の方は、ご予約いただかなくても参加は可能です。会場が満席になった場合は、立ち見になることがございます。あらかじめご了承ください。

会場・アクセス

東京DEW特設会場

東京都新宿区西早稲田2-4-7 東京DEW 地下1階
(東京メトロ東西線 早稲田駅 出口2、3bから徒歩10分)



TDU・雫穿大学
Tekisen Democratic University

日本で唯一のNPO法人が運営する大学。18歳以上の不登校、ひきこもりなど生きづらさの経験者が、自分の関心を見つけ、また自分に合った人間関係の持ち方を探し、自分の生き方をつくる学びをするオルタナティブな学びの場。海外の様々なオルタナティブスクールとも繋がり、国内ではワーカーズコープとの有機的連携を始めている。また、平田オリザ、最首悟、上野千鶴子ら様々な分野の専門家がアドバイザーとなっている。

Webサイト ▶ <https://tdu.academy/>

X (旧Twitter) ▶ @tduniversity

Facebook ▶ <https://www.facebook.com/TDUtokyo/>